

サポーターズカンファレンス議事録簡易版（2025.2.13）

- 開催日時 2025年2月11日 15:30~17:00
- 会場 ユアテックスタジアム・インタビュールーム、リモート
- 参加者 サポーター、市民後援会スタッフ 計68人

（議事内容）

市：市民後援会
サポ：参加者

市：参加いただき感謝申し上げます。

本日のアジェンダは次のとおり。

- 議題1 Qスタでの応援について
- 議題2 クラブへの財政的支援について
- 議題3 市民後援会の活動について
- 議題4 その他

・サポカン開催経緯等

市：議題に入る前に、一昨日のクラブミーティング（以下、クラミ）で、このサポカンに何故クラブは参加しないのか、という質問があった。

後援会にも、サポカンをどうしてクラミと一緒にやらないのか、もしくは、同じ日に開催すればいいのに、というご意見がある。

昔からのサポーターは必要ないかもしれないが、最近応援するようになった方のためにサポカン開催の経緯を少し説明する。

サポカンは、元々クラブが主催していた不定期開催の「サポーター集会」という名の説明会が前進。何か問題があれば開催という性格上、どうしてもガチンコで、多少感情的な対応も見られたので、あるときからサポーターグループである市民後援会が主催して、クラブのみなさんは来賓として出席いただく形にした。

サポーター同士の話し合いに、クラブがお客さまとして出席しているもの。

したがって、クラミがあってもサポカンの開催意義は変わらない。

結果、市民後援会として残る課題は、「サポカンにクラブを来賓招待しているけど出席してもらえていない」という一点だけ。

出席しないのは、クラブの考えがあつてのこと。

ちなみに、クラミ開催を始めたときからクラブには合同開催、同日開催も可能性として呼びかけ続けているところ。

今回も、同日開催をめざして、当初聞いていた日程で先にサポカン開催を告知したところ、クラブが別日開催を選択、参加者の多くの方々に2日間も時間をとらせてしまうことになった。後援会としてお詫びしたい。

だからといって、市民後援会がクラブと対立しているとか、そういうことではないので誤

解のないように。クラブにはクラブの都合があったものと思う。

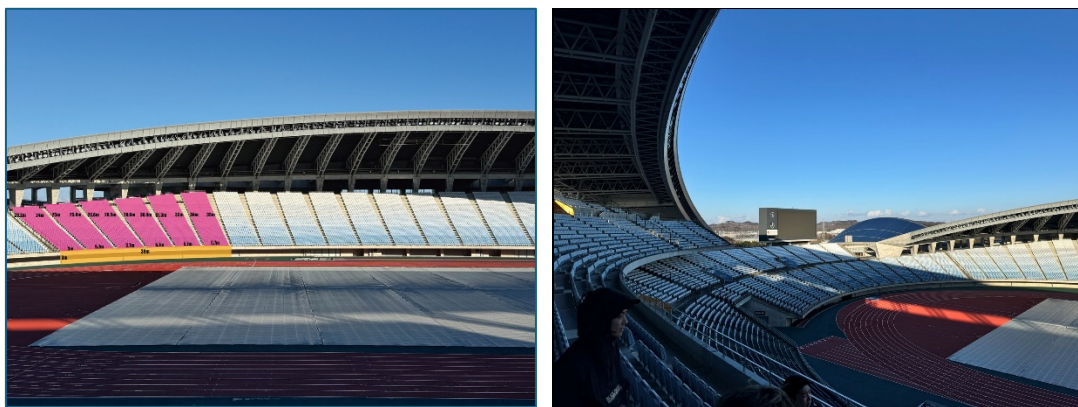
月一の定例打合せもクラブの部長たちを中心に対応してもらっており、個別の案件の打ち合わせも都度行っているので心配なく。

○議題1 Qスタでの応援について

市：Qスタの観戦周りについては、一昨日のクラミで門間部長から説明があり情報提供もされていたところ。関連で質問はあるか？

サポ：なし。

市：中心部のサポーターも何人か出席しているので、現状応援スタイルについて考えていることを共有してもらえないか？



(座席は便宜色塗りをして分かりやすくしている。)

中心サポ：先日、宮スタを現調した。

2013年に最後に使ったとき、サポーター応援席は8か9ブロックだったが、今回は6ブロックに減らされている。(赤部分)

写真のとおり、赤とブルーの部分で金網があって席種が区切られている。

前回の応援の中心は、ゴール裏から数えて5ブロック目、今回も前回と変わらず。

実質ゴール裏の人は、ゴール裏に席をとってしまうと、みんなが想像するようなまともな応援はできないと思っている。

できるだけ、バック側に席を取って欲しいと思っている。

開幕はいいが、試合を重ねるごとに人が減るのではないかとと思っている。

金曜開催などで人が足りなくなったら、応援を上部(席の色が薄いところ)にまとまるようにして応援するかもしれない。アウェーの応援だと思ってもらえれば良い。

チケットのアップグレードサービスがあればゴール裏からバックスタンドに代えられるが、どうなるか分からない。

サポ：個人の横断幕を貼る場所は決めているか。

中心サポ：2013年と比べると横断幕の物量も多くなっているので、まだ決まっていない。南側が個人幕で埋めてもらえればいいのか、と思っているが、決定はしていない。

市：横断幕を貼れるスペースは、ユアスタと比べたら多くなるのか、それともフェンスの高さが少ないために少なくなるのか。

中心サポ：まだ確認しきれていない。

市：大旗、パイフラはどこで振る予定か？

中心サポ：ピッチとの間隔が広いので、ゴール裏・バックどこでも振れる。しかし、効果が高いのはバックスタンドだと思うので、バックスタンドに寄れば良いと思っている。

市：太鼓はバック中心部の他にゴール裏にはないと思って良いか？

中心サポ：Qスタは設備も設置できないので、ゴール裏にはない。

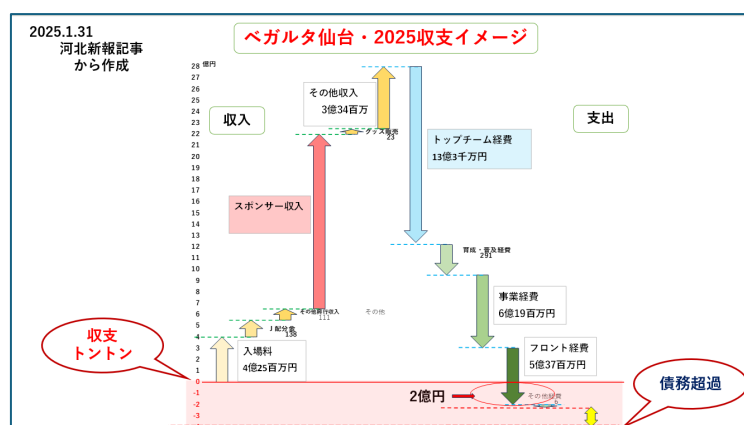
中心サポ：今日参加のみんなには、ゴール裏ではなくバック側（サポーター応援席）を買ってくれるように情報拡散して欲しい。このぐらいの規模のスタジアムだと、普通の応援はゴール裏では無理。サポカン議事録が発表されるのを待たずに、サポーターのみんなに情報を拡散して欲しい。

市：市民後援会は開幕戦等にコレオを実施してきたが、現状の座席売れ行き見込みをクラブに聞くと、座席売れ行きとしては縦長の配席になってしまい、コレオはやれないだろうということになっている。

サポ：（リモート出席者）横断幕は今季も事前申請か？

中心サポ：そう聞いている。

○議題2：クラブの財政的支援



市：意見をいただくために、市民後援会で作った資料である。

目新しい資料ではなく、河北新報に掲載されていた収支の表をビジュアルにしたもの。視覚的にとらえてもらえれば良いと思い作った。

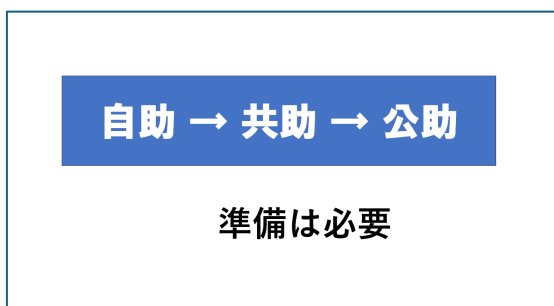
収入では「スポンサー収入」が2024年度で64%を占めており、J2の他クラブが平均して50%強なのと比較しても、仙台のストロングポイントであると同時に、大きなスポンサーが抜けると急にウィークポイントになるということだと思う。
支出では、やはりチームの強化費等のウェイトが大きい。

一昨日のクラミでは特にこの点については話がなかったと思うが、サポーターを不安にさせたくないという配慮で話をしなかったのかな、と思っている。
サポーターとしては、ホームゲームをできる限り観戦し、グッズをたくさん購入し、クラブを支えていければと思うが、それだけでいいのか、という声もある。

2020年に、突然クラブの存続のために「募金」という呼びかけがあったトラウマがあるので、どうしてもそう思うところはある。
配布資料の中の意見でも何件かいただいている。どなたか代表して発言をお願いしたい。

サポ：支援することを否定する訳ではないが、募金として行うことは一過性のものだし、過去のことを繰り返されることが懸念されるし、それではサポも持たない。
ビジョンなき経営が募金ならすべきではない、ということ。

市：支援が必要となった場合の基本的な順番を書いた。



クラブが自助努力を十分に行っているから共助としての募金やクラウドファンディングへの協力が得られるものと思っている。天災のようにそれでも問題があると公助を得られることもあると考える。
よって、ビジョンなき経営というようなことにはならないと思う。
その上で考えることはないか？

サポ：クラファンと募金ではなく、となるとスポンサーのようなことになるのではないか。
グッズを買っても、といっても委託販売している現状では効果は薄いのではないか。
それよりは、練習場への横断幕をみんなで出す等、市民後援会かサポーター有志がマッチデースポンサーをやるとか、考えられる。
以前、コロナのときに1試合のスポットで看板出さないかという話もあったと思う。

市：市民後援会で以前クラブに聞いてみたことがある。正式な話ではないが、マッチデースポンサーの権益をサポーターがお金を出し合って買い、キックインやフェアプレーフラッグ入場、モニター掲示等を切り売りする形で募金できないか、という話をしてみた。

そもそもマッチデースポンサーは企業向けとして出しているもので難しいのではないかと、という返事だったと記憶している。

サポ：他のクラブでは、個人のスポンサーが高校生向けのチケットをまとめて購入し、X上で招待券プレゼントをしている例がある。

市：話のあったマッチデー、横断幕、看板は可能なのかは、クラブにも聞いてみたい。「募金」を集めても目的に使われていない、等の問題を起こしたくないので、事前整理が必要となる。

○議題3：市民後援会の活動について

市：市民後援会からお知らせ。

※現在検討中の企画：「VEGA ゼミ」（ベガゼミ）を紹介させていただく。

サッカークラブの運営を題材に、イベント企画や社会貢献事業の取り組みを実践的に学べます、というU-23向け（大学生等向け）企画を始める予定。

※「週刊ベガトーク！！」では、

番組づくりを資金的に支えていただく「スポンサードメンバー」を募集する。

100%ベガルタ応援の番組をぜひ支援いただきたい。

○議題4 その他

サポ：クラミに出席したが、来てくれているお客さまの意向は、皆さんに送っているアンケートの中から意向を理解し、問題になったことについて解決していこうということであった。

毎回送られてくるアンケートを面倒だと思って答えないでいると、お客さまの声として採用されない。

開封率が低く、回答率もさらに低く、それでもお客さまの声の分母として会社は理解している。良かったことも含め、改善して欲しいことを積極的に答えないと会社に対してリアクションにはならない。

面倒くさがらずに良いことも悪いこともどんどん答えた方が良いと思う。

市：声を出さないと分からないことも多い、ということ。

サポ：アンケートに答えないと社長には伝わらないと思うので、生の声を届けるために面倒くさがらずに書きましょう。

サポ：アンケートがらみの話だが、資料の33、38で、クラブ的にはアンケートをしてJリーグIDが増えているとか、クラミでは9万人にアンケートを送っている、という話だったが、JリーグIDを作ることが多いのは無料券が回ってきたときに多いはず。9万人といっても無料券目当てのクラブ愛があるのかどうかと思う人にアンケート配布して指定席化について聞いても意味がないと思う。

先ほど話のあったとおり、アンケートにはきちんと意見を書きましょう、と両方のミーティングに出席して強く思った。

中心サポ：PO 長崎戦等を通じて夜鍋等を実施して、感じたことは、中心部だけで何か案をだして実行してきた、という実態があった。中心部の方たちに申し訳ないが、もうそれはどうかな、と思っている。

もう少し、サポーター同士つながりをもって応援を作っていけないか、と考えている。

誤解して欲しくないのは、かっちりした組織を作って、とは全く思っていない。

ゆるいつながりコミュニティのように作って、応援をこうして欲しいとか、いつどこで何をする予定なのか、とか双方向につながる枠組みを作っていくというのはどうなるのかな、と漠然と思っているので皆さんの意見を聞きたい。

これまでどおりでいいというのであればそれでも良い。

サポ：中心部が怖いと思われているのでは？

中心サポ：実際に話をしていると怖くないと思うが。

市：感想だけれども、その話は連絡網のようなもの？

中心サポ：簡単にいうと町内会みたいなもの。

市：回覧板回します、という感覚？

中心サポ：そのとおり。

サポ：アウェー戦で中心部がどこで応援するのか知りたいこともあるので、良いと思う。会社のサポ仲間が中心部のサポをどう思っているかとかも伝えられる。

市：みなさんの意見を参考にしてください。

変えていこうという努力には敬意を表します。小さく始めて大きく育てるのが良いのではないかと思う。

市：時間になったので、以上でサポカンを終了したい。

ご協力感謝します。

以上